

## 問題例：平成27年度全国学力・学習状況調査より

全問題については、(http://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html) を参照。

### 小学校・国語B (平成27年度)

#### 目的や意図に応じて新聞を書く〈学校新聞〉

**●出題の趣旨**  
目的や意図に応じて、取材した内容を整理しながら記事を書くことができるかどうかを見る。

**●正答例**

(1) 「また、参加された中田とよさんは、以下、この書き出しの言葉は省略する。」  
「一年生のみんなに様々な形を教えてあげたら喜んでくれた」と、目を細めながら明るい声で話してくださいました。(69字)

(2) 「一年生のみんなに様々な形を教えてあげたら喜んでくれた」と、目を細めながら話してくださいました。(64字)

(3) 「様々な形を教えてあげたら喜んでくれた」と、明るい声で話してくださいました。(54字)

(正答率 34.9%)

### 中学校・数学B (平成27年度)

#### 事象の数学的な表現と解釈（プロジェクター）

**●出題の趣旨**  
与えられた情報を読み、次のことができるかどうかを見る。

(1) 投映距離が  $x$ m のとき、投映画面の高さを  $y$ m とするとき、 $y$ を  $x$  の式で表しなさい。  
 (2) スクリーンの高さは 4.8m、幅は 5.6m です。投映画面を、スクリーンから出ないようにして、できるだけ大きめにしたい場合は、投映距離を何mにすればよいですか。下のアからエまでのなかから正しいものを1つ選びなさい。

(3) 健治さんは、映像が暗くて見えにくいのではないかと気になりました。しかし、プロジェクターの光源の明るさを変えることはできません。そこで、映像の明るさについて調べると、映像の明るさと投映画面の面積の関係は、次の式で表されることがわかりました。

(映像の明るさ) = (プロジェクターの光源の明るさ) × (投映画面の面積)

このとき、映像の明るさを2倍にするにはどうすればよいですか。下のア、イの中から正しいものを1つ選びなさい。また、それが正しいことの理由を、上の式で表される関係とともに説明しなさい。

ア 投映画面の面積を2倍にする。  
 イ 投映画面の面積を  $\frac{1}{2}$  倍にする。

(1) 投映距離を  $x$ m、投映画面の高さを  $y$ m とするとき、 $y$ を  $x$  の式で表しなさい。  
 (2) 投映画面の大きさは、投映距離によって変わる。  
 (3) 投映画面の形は、調整されて、いつも長方形になる。  
 (4) 投映画面の高さや幅は、投映距離に比例する。

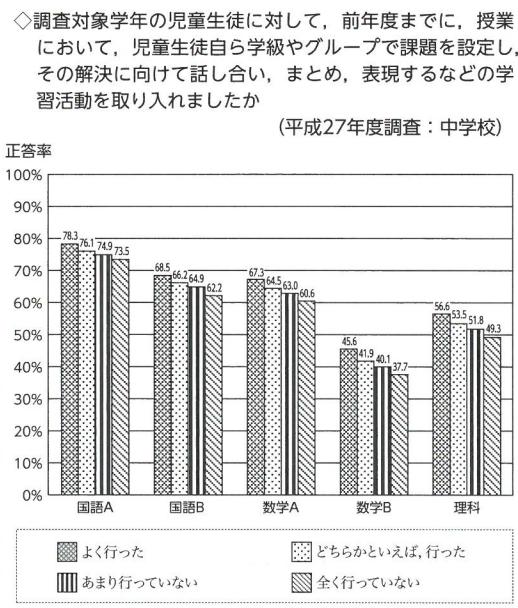
(正答率 (1) 30.6% (2) 35.5% (3) 12.3%)

## 調査結果等の集計・分析・提供

### 集計・分析

- ◇国全体、各都道府県、地域の規模等における調査結果を公表
- ◇児童生徒の学習環境や生活習慣、学校における指導や教育条件の整備状況等と学力の相関関係を分析、公表

### ▼公表する調査結果の例

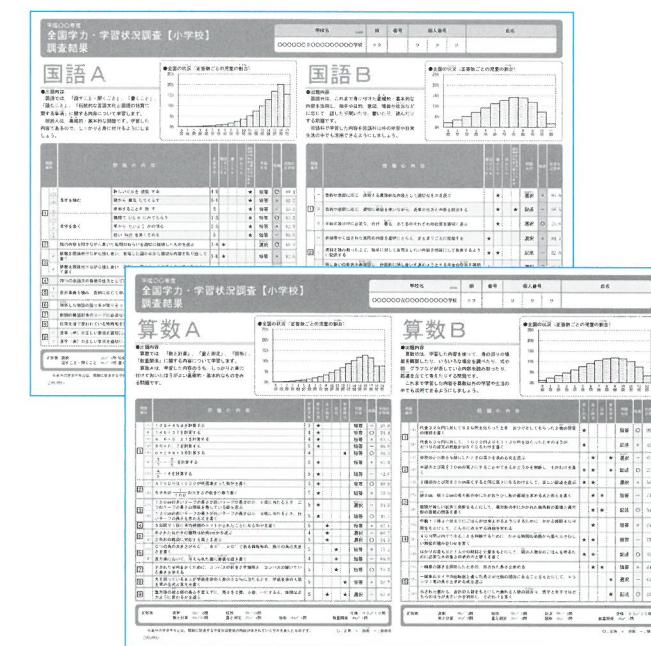


### 提 供

- ◇各教育委員会、学校に以下の調査結果を提供

- ・児童生徒の正答数分布図
- ・設問別正答率・無解答率、類型別解答状況
- ・質問紙調査の結果
- ・各児童生徒に提供する「個人票」など

### ▼「個人票」のイメージ



## 経年変化分析調査

### 調査の目的

国全体の学力の状況について、経年の変化を把握・分析し、今後の教育施策の検証・改善に役立てる。

### 調査対象

無作為に抽出された国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年

全国で小学校400校程度、中学校500校程度を無作為に抽出  
(全国で平均正答率が95%の確率で誤差2.5%以内となるよう抽出率を設定)

### 調査実施日

平成28年5月16日(月)から6月30日(木)の期間中、  
調査の対象となった学校が実施可能な日時

### 調査内容

教科に関する調査（国語、算数・数学）

- ・各学校はいずれか1教科を1単位時間（小学校40分、中学校45分）で実施
- ・主として「知識」に関する問題と、主として「活用」に関する問題で構成

※調査問題等は原則非公開